

ICAROAP (ICA アジア・太平洋地域事務局)

2004年、ニューデリー

私は2004年6月、日本労働者協同組合連合会第25回総会と、センター事業団第19回年次総会が開催され、みなさん方が討議する労協法法制化についての政府への要求や青年、女性、失業者、障害者のための仕事おこし、地域の生活の質向上へのコミュニティ・ケアの提供するという課題が討議されることを幸いに思っています。アジア・太平洋地域委員会を代表して心からのご祝辞を申し上げます。

ICAROAPは、アジア・太平洋地域の協同組合を発展させようとして、多くの活動やプログラムを通じて労働者協同組合の重要性に焦点を当ててきました。私たちは、特にアジア・太平洋地域の発展途上国でインフォーマル・セクターにおける労働者協同組合を促進するという共通の戦略で国際自由労連と共同し、活発な協力関係を確立してきました。協同組合は雇用におけるグローバル化の否定的な影響を和らげ、効果的で制度的なフレームワークを立証するかもしれないと、ICAは信じています。

労働者協同組合を強化するため、世界でこの分野の活動を強化することは、私たちの強い願いです。この努力を实らせるため、日本労協連のような成功を収めている組織からの支援は非常に重要です。私たちは、日本の労働者協同組合運動がアジア・太平洋地域の労働者協同組合を活発に促進し、幅

広く広がるようにして、ICAROAPへの支援を上げてくださるよう訴えます。

日本労働者協同組合連合会総会の成功を、心よりお祈り申し上げます。

ICAROAP 事務局長
シル・クワン・リー (李實官)

.....

CICOPA (産業・手工業・サービス生産者協同組合国際委員会)

親愛なる日本の協同組合人の皆様、

皆様方の運動にとって重要なこの機会にCICOPAの理事長としてブリュッセルからご挨拶ができることを非常にうれしく思います。

CECOP本部にあるCICOPA事務局の組織とともに、私たちは最近の総会で通過した戦略文書(2003年9月5日オスロ)にそっていくつかの重要な行動に着手しています。

最初にCICOPAのウェブサイト(<http://www.cicopa.coop>)が立ち上がりつつあります。それは世界中の組織の情報、議論を伝える主要な道具の1つとなるでしょう。そこでは法制化、労働組合との関係、協同労働の世界宣言の実施、などいくつかのテーマをもったフォーラムが開発されます。

第2に、すべてのCICOPAの組合員とCICOPAメンバーがいない国々の協同組合組織にアンケートを送ることにより、世界中の労協、手工業協同組合、社会的協同組合の調査に着手しはじめました。これはそうした協同組合に関する

信頼できる世界的なデータがないため、とりわけ重要です。

同時に、協同組合のための発展計画と構想を推進する政府間、非政府機関についても調査をしています。そうした組織はこの分野でコーディネートされておらず、労協、手工業協同組合や社会的協同組合が計画において必要な注意を受けていなかったことを示しています。

CICOPAの会員基盤を拡充する私たちの仕事は引き続いて進んでいます。5月末、CICOPAが2年間密接に援助してきた米国労働者協同組合連盟が設立されます。私たちはまたエストニア、スロベニアと同様、メキシコや南アフリカに新メンバーとして加盟を働きかけています。上記の構想はまた、CICOPAがまだ組織されていない国々に、将来会員加盟をすすめる可能性を与えるでしょう。

地域レベルではCECOP/CICOPA ヨーロッパが5月13から15日にかけてフランスのナンテでフランス労協CGSCOPの25周年を祝う第2回会議を開催します。ポーランドの労協連盟NAUWCと共に、CECOPは2004年10月28-29日ポーランドのクラコウで開催される第2回中央・東欧 ヨーロッパ社会経済会議を周到に準備しています。CECOPはまた、SCOPE(中・東欧における協同組合と参加企業の強化)と呼ばれる大プロジェクトに関与しています。それは協同組合組織の強化と、協同組合に関連するEU経済と社会的規準を促進することに焦点を当てています。対象はEUに加盟したばかりの諸国と、3年以内に加盟する予定の国々です。CECOPは、また企業の社会的責任と社会的監査についてのヨーロッパプロジェクトのコーディネーターをしています。

CICOPAアメリカの国々も、域内の活動を引き続き強化して行っています。CICOPAアメリカの責任者は、また南米南部共同市場(Mercosur)専門協同組合会議の労働者協同組合ネットワークの責任者をしています。このネットワークは危機にある数百の企業と協同しているアルゼンチンやブラジルの新しい団体が含まれています。5月の米国労協連合会とカナダの労協と共に、CICOPA北米地域の指導によるものです。おそらく2004年ブエノス・アイレスでのICAアメリカ総会時に、CICOPAアメリカ総会を同時に開催し、その折にCICOPA理事会を開催する予定です。

CICOPA東南アフリカのメンバー会議は、12月ナイロビで開かれます。

東アジアに関しては、昨年CICOPAメンバーとして2つの新しいメンバーが承認されました。それはフィリピンと韓国で、1993年の中国、2001年のモンゴルに次ぐものです。従って日本労働者協同組合連合会は、現在4カ国の隣人を持っているわけです。そして、わたし達は労協連に当該地域でコーディネーターの役割を演じてくださるよう切に願っています。この点に関して地域で2つの新メンバーとの係わりを発展させていることを知ってうれしく思っています。

日本労協連は、最も熱心なCICOPA会員の1つです。日本で労協と社会的協同組合を促進されていることにお礼を申し上げますと共に、総会の成功をお祈りいたします。

CICOPA 理事長
ライナー・シュルター